



福良ヶ丘小だより

第16号

白杵市立福良ヶ丘小学校

令和8年8月6日

丘っ子スローガン「つくりあい」（創りあい）

発行者 木下 裕章

8月6日を迎えて～身近なところから始める平和～

8月6日は広島に原子爆弾が投下された日であり、今年で81年目を迎えました。1945年の午前8時15分、たった1発の原子爆弾によって、一瞬にして多くの尊い命が奪われ、街のようすは一変しました。

私たちが今、当たり前のように過ごしている毎日や、家族・友だちと過ごす時間は、決して当たり前のものではありません。戦争の悲惨さと平和の大切さを私たちは決して忘れてはならないのです。

「友だちと笑顔で話せること」「毎日おいしく食事ができること」「安心して学校で学べること」これらはすべて、とても大切な平和の姿です。自分の周りにいる人を大切にすることから、小さな平和をはじめてみましょう。

当日は、平和集会と平和授業を行いました。平和集会では、4年生が自分たちで調べたことをもとにつくった自作シナリオで、朗読劇「クスノキのねがい」を発表しました。また、PTA研修部のみなさんによる「福太郎」の読み聞かせが行われ、最後には全校で「HEIWAの鐘」を合唱しました。その後、各クラスで平和授業を行い、平和について考える1日となりました。

ご家庭でも命の尊さや平和について話し合い（創輪タイム）をもってみてください。読み聞かせをしていたいただきましたPTA研修部のみなさん、ご参観いただいた保護者のみなさん、ありがとうございました。



詩「へいわってすてきだね」～安里有生（あさと ゆうき）

へいわって なにかな。
ぼくは、かんがえたよ。

おともだちと なかよし。
かぞくが、げんき。
えがおで あそぶ。

ねこが わらう。
おなかが いっぱい。
やぎが のんびり あるいてる。

けんかしても
すぐ なかなお。

ちょうめいそうが たくさん はえ。
よなぐにうまが、ヒヒーンと なく。

みななどには、フェリーが とまっていて、
うみには、かめやかじきが およいでる。

やさしいところが にじになる。
へいわっていいね。
へいわってうれしいね。

みんなのころから、
へいわがうまれるんだね。

せんそうは、おそろしい。
「ドドーン、ドカーン。」
ばくだんがおちてくる こわいおと。

おなかがすいて、くるしむことも。
かぞくが しんできて なくひとたち。

ああ、ぼくは、へいわなときにうまれてよかったよ。
このへいわが、ずっとつづいてほしい。
みんなのえがおが、ずっとつづいてほしい。

へいわな かぞく、へいわな がっこう、
へいわな よなぐにじま、へいわな おきなわ、
へいわな せかい、
へいわって すてきだね。

これからも、ずっと へいわが つづくように
ぼくも、ぼくのできることから がんばるよ。

「へいわってすてきだね」は沖縄の小学校1年（当時）安里有生さんが書いた詩です。みなさんはこの詩を読んで、どう感じましたか。この詩をもとに作られた絵本が学校の図書室にあります。ぜひ一度読んでみてください。

8月行事予定

25日（火）2学期始業式
PTA見守り安全パトロール
（6年・3年）
25日（火）～31日（月）
リラックス・スタート（通常5校時授業）
25日（火）・26日（水）13:00下校
27日（木）・28日（金）・31日（月）
13:55下校
27日（木）PTA三役会18:00～
PTA評議員会18:30～
※9月5日（土）は親子美化作業です

白杵市立福良ヶ丘小学校のホームページに「福良ヶ丘小だより」を掲載しています。クリックしてみてください。